

経営比較分析表（令和6年度決算）

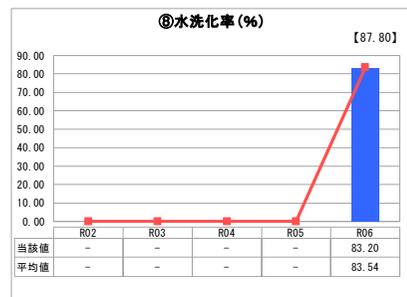
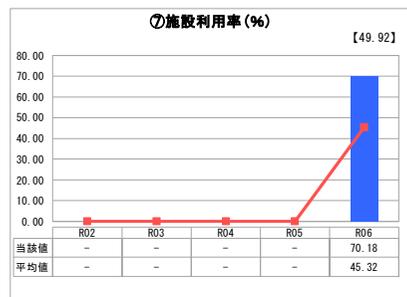
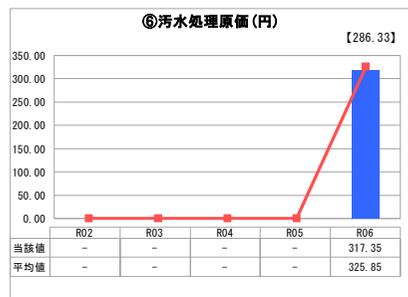
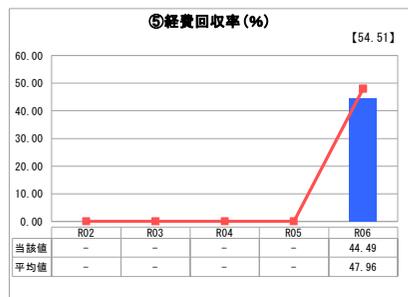
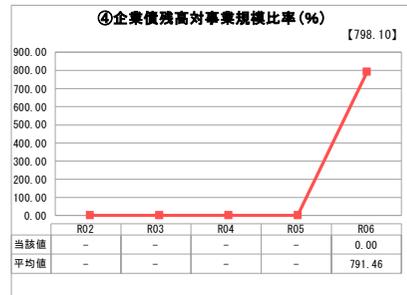
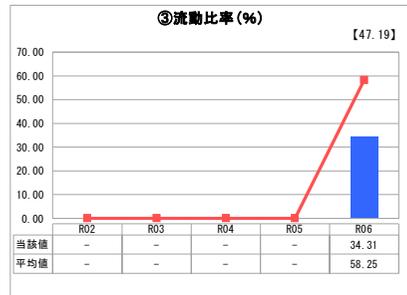
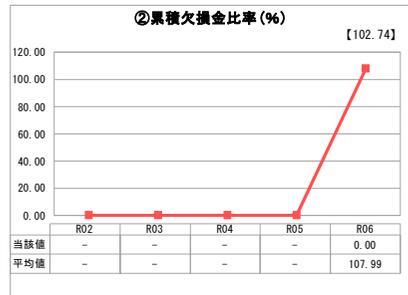
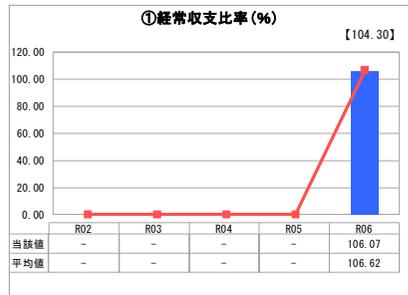
香川県 三木町

| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似団体区分 | 管理者の情報 |
|-----------|-------------|--------|--------|--------------------------------|
| 法適用 | 下水道事業 | 農業集落排水 | F2 | 非設置 |
| 資金不足比率(%) | 自己資本構成比率(%) | 普及率(%) | 有収率(%) | 1か月20m ³ 当たり家庭料金(円) |
| - | 78.40 | 1.93 | 83.51 | 2,731 |

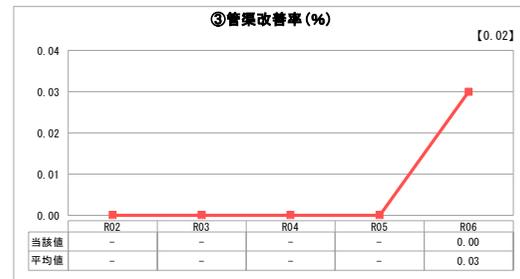
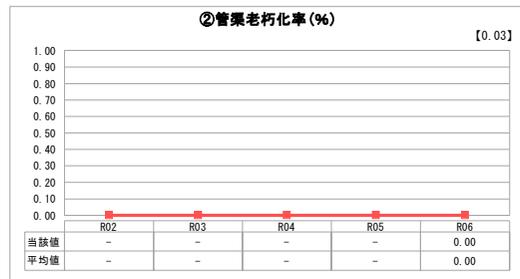
| 人口(人) | 面積(km ²) | 人口密度(人/km ²) |
|------------|--------------------------|-------------------------------|
| 26,877 | 75.78 | 354.67 |
| 処理区域内人口(人) | 処理区域面積(km ²) | 処理区域内人口密度(人/km ²) |
| 518 | 0.45 | 1,151.11 |

| グラフ凡例 | |
|-------|--------------|
| ■ | 当該団体値(当該値) |
| — | 類似団体平均値(平均値) |
| 【 | 令和6年度全国平均 |

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

使用料収入等で賄えない経費については、一般会計からの繰入金により補填しているため経常収支比率は100%を超えているが、経費回収率は他団体に比べて低い水準となっている。しかしながら、汚水処理原価は類似団体平均値より低くなっていることから、引き続き経費削減に取り組んで行く。

また、本事業は管路整備が完了しているが、エリア内人口の高齢化及び減少が進んでおり、施設利用率と水洗化率が今後は減少する見込みである。

このことから、収入は減少するが物価高騰及び老朽化等により支出が増えるため、一般会計からの繰入金により補填する金額が増加する見込みである。

企業債の償還については、一般会計からの繰入金を充当している。

2. 老朽化の状況について

現在、供用から20数年が経過しているが、管渠において耐用年数を経過しているものはまだない。しかしながら処理施設の設備等の修繕及び更新が必要となっているものがあることから、令和2年度策定の最適整備構想を活用し、更新費用の抑制及び平準化を図りながら更新を進めていく。

全体総括

施設の老朽化が進み、維持管理に係る経費も増大していく中で、高齢化及び人口減少により有収水量が減少していくことが見込まれており、今後の事業経営が一層厳しくなっていくことから、引き続き経費の削減に努めるとともに、使用料の見直しも含めて健全経営を継続するよう努めて行く。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。